

2022. 4. 21

報道関係者 各位

< 配信枚数2枚 >

## 【立命館土曜講座のご案内】

5月テーマ「フィリピンにおける『人間の安全保障』の現在的課題」

開催日時：2022年5月14日(土)・28日(土) 10:00～11:30

開催方法：オンライン(Zoom ウェビナー)

5月の立命館土曜講座は、国際地域研究所の企画として、「フィリピンにおける『人間の安全保障』の現在的課題」をテーマに、オンライン(Zoom ウェビナー)で開講いたします。

どなたでも無料で受講いただけますので、ご関心のある方のご参加をお待ちしております。

## 記

### ■立命館土曜講座 5月テーマ「フィリピンにおける『人間の安全保障』の現在的課題」

(1)第3358回「ミンダナオ和平とCOVID-19:人間の安全保障のエンパワメントの視点から」

日時：2022年5月14日(土) 10:00～11:30

講師：立命館大学国際関係学部 教授 石川 幸子

(2)第3359回「フィリピン麻薬戦争に隠れた人権侵害ーなぜ『左派』は超法規的に暗殺されるのか」

日時：2022年5月28日(土) 10:00～11:30

講師：京都産業大学国際関係学部 教授 クロス 京子

開催方法：オンライン(Zoom ウェビナー)

内 容：別紙参照

聴 講 料：無料

定 員：400人 ※実施2日前17:00までに要事前申込。定員に達し次第、受付を終了。

申込方法：立命館土曜講座のWEBサイトよりお申し込みください。

<http://www.ritsumeikan.ac.jp/acd/re/k-rsc/kikou/doyokozakikoh.htm>

主 催：立命館大学衣笠総合研究機構

そ の 他：文字通訳を配信しています。

以上

本リリースの配布先：京都大学記者クラブ、草津市政記者クラブ、大阪科学・大学記者クラブ

### ●内容についてのお問い合わせ先

立命館大学衣笠総合研究機構 担当:武田・瀬古

TEL.075-465-8224

## 別紙

### ■立命館土曜講座 5月テーマ「フィリピンにおける『人間の安全保障』の現在的課題」

#### (1)第 3358 回「ミンダナオ和平と COVID-19:人間の安全保障のエンパワメントの視点から」

日時：2022年5月14日(土) 10:00~11:30

講師：立命館大学国際関係学部 教授 石川 幸子

講師による内容紹介：

人間の安全保障の概念は、国連において日本がさまざまな形でその議論を牽引し、2012年には国際社会の共通理解(総会決議)という形で結実しました。この概念は、後のSDGsのコンセプトでもある「誰も取り残されない」社会のバックボーンになるものです。「欠乏からの自由」、「恐怖からの自由」、そして「尊厳を持って生きる自由」という3つの自由を核とする人間の安全保障は、上からの保護だけでなく、下からのエンパワメント(能力強化)があって初めて多様なダウンサイドリスクに対応できるとしています。これまで、人間の安全保障については、多くの論文が発表されてきましたが、エンパワメントについて掘り下げた論考の数は多くありません。本講座では、エンパワメントに焦点を当てた緒方貞子 平和開発研究所(JICA 緒方研究所)の“Human Security and the Practice of Empowerment in East Asia Research Project”の一環で執筆している、ミンダナオのバンサモロ自治区におけるCOVID-19への対応とローカルコミュニティのエンパワメントについてご報告します。

#### (2)第 3359 回「フィリピン麻薬戦争に隠れた人権侵害—なぜ『左派』は超法規的に暗殺されるのか」

日時：2022年5月28日(土) 10:00~11:30

講師：京都産業大学国際関係学部 教授 クロス 京子

講師による内容紹介：

国際刑事裁判所(ICC)は、フィリピンのドゥテルテ政権の違法薬物の取り締まりが「人道に対する罪」の疑いがあるとして、2021年9月、捜査に着手すると表明しました。この8千とも3万人ともいわれる「麻薬戦争」の犠牲者の多くは、違法薬物に関わりのない一般市民とされており、警察や軍による強硬な取り締まりに対し国内外から批判があります。その一方で、ドゥテルテ政権下で先住民や貧しい農民、人権や環境活動家、ジャーナリストらも司法手続きを経ずに殺害されていることは、「麻薬戦争」の陰で十分に知られていません。2016年7月から2020年12月までに350人以上が暗殺されたとわれ、2020年の国際人権理事会においても、この超法規的殺害が問題視されています。実はこうしたフィリピンの人権侵害は現政権に限ったものではありません。犠牲者数に幅はあるものの、歴代政権下において、いわゆる「左派」と呼ばれる人権や環境活動家らが、殺害や強制失踪の対象となってきました。本講座では、フィリピンの紛争の歴史を振り返り、超法規的殺害と言われる人権侵害が行われる背景に何があり、そしてなぜ今日もなお続いているのかを考えていきます。

### ■立命館土曜講座

1946年から続く、市民向けの無料公開講座。故・末川博名誉総長の「学問や科学は国民大衆の利益や人権を守るためにある。学問を通して人間をつくるのが大学であり、大衆とともに歩く、大衆とともに考える、大衆とともに学ぶことが重要」との思いのもとに、大学の講義を市民に広く開放し、大学と地域社会との結びつきを強めることを目指しています。

<WEB サイト> <http://www.ritsumeai.ac.jp/acd/re/k-rsc/kikou/doyokozakikoh.htm>